

大会結果

Aクラス

【1年男子】

- 猪山 裕之 上灘小 (鳥取県)
- 磯田 成力 雲雀丘小 (鳥根県)
- 倉敷 貴一 大篠津小 (鳥取県)
- 松原 心陽 八郷小 (鳥取県)
- 澤井 晃司 福生東小 (鳥取県)
- 問 晴陽 義方小 (鳥取県)

【1年女子】

- 小原 絵梨 松尾台小 (兵庫県)
- 小笠原歌穂 和田小 (鳥取県)
- 林原 萌香 大山西小 (鳥取県)
- 平嶺和佳菜 余子小 (鳥取県)
- 杉町 侑子 車尾小 (鳥取県)
- 池口いずみ 日吉津小 (鳥取県)

【2年男子】

- 本田 樹 岸本小 (鳥取県)
- 岩本飛雄馬 中山小 (鳥取県)
- 前田 想 大篠津小 (鳥取県)
- 清水 陸史 福生東小 (鳥取県)
- 山内 優生 大山西小 (鳥取県)
- 山川 拓馬 福生西小 (鳥取県)

【2年女子】

- 植田 莉子 西伯小 (鳥取県)
- 石川 紀香 日野上小 (鳥取県)
- 北岡 優里 明道小 (鳥取県)
- 天島梨々那 岸本小 (鳥取県)
- 本池 菜理 大篠津小 (鳥取県)
- 加藤乃の茄 成実小 (鳥取県)

Bクラス

【3年男子】

- 富田 祐矢 伯仙小 (鳥取県)
- 宮崎 匠 大篠津小 (鳥取県)
- 猪山 雅也 上灘小 (鳥取県)
- 小原 北斗 松尾台小 (兵庫県)
- 仙臺 岳斗 福米西小 (鳥取県)
- 幸形 拓也 八郷小 (鳥取県)

【3年女子】

- 加納江里奈 就将小 (鳥取県)
- 安達 咲歩 和田小 (鳥取県)
- 西村 香歩 黒坂小 (鳥取県)
- 松本 藍 伯仙小 (鳥取県)
- 根岸 恵美 牛窓西小 (岡山県)
- 笹尾 里緒 八郷小 (鳥取県)

【4年男子】

- 吉田 秀平 二色小 (大阪府)
- 加藤 駿征 成実小 (鳥取県)
- 小林 直 住吉小 (鳥取県)
- 石田 捷人 成実小 (鳥取県)
- 豊島 紀拓 美保小 (鳥取県)
- 二宮 涼太 箕蚊屋小 (鳥取県)

【4年女子】

- 鎌田 菜菜 世紀小 (鳥取県)
- 小笠原咲菜 和田小 (鳥取県)
- 矢島果歩莉 荒川小 (兵庫県)
- 石上 彩佳 西伯小 (鳥取県)
- 松田ひとみ 成実小 (鳥取県)
- 久保田夏生 岸本小 (鳥取県)

Cクラス

【5年男子】

- 岩本 敏 弓ヶ浜小 (鳥取県)
- 植田 泰太 西伯小 (鳥取県)
- 富田健一朗 伯仙小 (鳥取県)
- 西尾 直人 箕蚊屋小 (鳥取県)
- 本田 慎 岸本小 (鳥取県)
- 青田 笙 会見小 (鳥取県)

【5年女子】

- 永田 美優 伯仙小 (鳥取県)
- 加納 怜奈 就将小 (鳥取県)
- 松本 明璃 伯仙小 (鳥取県)
- 原田菜里奈 美保小 (鳥取県)
- 権代絵里果 岸本小 (鳥取県)
- 岩藤 彩 醇風小 (鳥取県)

【6年男子】

- 山内 優太 大山西小 (鳥取県)
- 大森 陽太 加茂小 (鳥取県)
- 吉田 裕希 二色小 (大阪府)
- 大森 一樹 総社中央 (岡山県)
- 長尾悠太郎 福米西小 (鳥取県)
- 長谷川大輔 城北小 (鳥取県)

【6年女子】

- 吉田 利奈 会見小 (鳥取県)
- 松田光佳子 岸本小 (鳥取県)
- 齋木日菜子 大山西小 (鳥取県)
- 齋藤 舞 岸本小 (鳥取県)
- 遠藤 可菜 箕蚊屋小 (鳥取県)
- 小原 育視 大山西小 (鳥取県) (上位3名同タイム)

Dクラス

- タフマン (鳥取県)
S: 阿部 和弥、B: 高木 雅章、R: 池本 祥生
- チーム・ハッスル (鳥取県)
S: 山川 真奈、B: 山川 春夫、R: 川上 賢育
- 淀江フェニックス (鳥取県)
S: 高島慎太郎、B: 中林 尚也、R: 桑本 健児
- ふうちゃん (鳥取県)
S: 谷野 二葉、B: 林原 清人、R: 吉村 眞徳
- チームダイナオ (鳥取県)
S: 加納 春佳、B: 加納 大輔、R: 松本 直也
- Let go 伯トラ (鳥取県)
S: 井藤 邦昭、B: 小松原隆弘、R: 宮本 真治

S: スイム担当 B: バイク担当 R: ラン担当



ボランティアが選手をサポート



この大会は、ボランティアの方々の協力によって支えられています。選手受付や交通整理、弁当

の配布から後片付けまで、大会の運営には、ボランティアの活躍が無くてはならないものです。今年、町内から225名のボランティアの皆さんにご協力いただきました。大会を開催するにあたり、ごうぎん鳥取文化振興財団とエネルギー文化スポ

ーツ財団の助成をいただいています。また、丸合チェーンをはじめ多くの協賛をいただきました。多くの方のご協力により、今年も無事大会を終えることができました。ありがとうございました。



クラスごとに表彰式



町内から参加した児童による選手宣誓



小さな鉄人にインタビュー

この大会は、全国初の小学生を対象とした「米子市・皆生ちびっこトライアスロン」を平成7年から譲りうけた大会で、ジュニアの大会としては、全国最大級。参加者を小学校の低・中・高学年ごとに分けたA・B・Cクラス、小学生1名以上を含む3人1組のリレーをDクラスとして、それぞれのクラスでスイム(水泳)、バイク(自転車)、ラン(マラソン)の3種目による合計タイムを競いました。今年、町内から31名の小学生が参加。また、大阪府や高知県などの遠方からの参加者

もありました。大会当日は、見事に晴れ渡り午前8時にレースがスタート。255名のエントリーのうち246名が出場しました。照りつける太陽とあいまって鉄人レースの名に相応しいレースとなりましたが243名が見事完走。完走した子どもたちは、汗にまみれ疲れながらも満足そうな様子でした。この日、レース会場となった総合スポーツ公園には、一生懸命ゴールを目指す選手に家族からの大きな声援や拍手が飛び交っていました。

レース終了後には、B&G海洋センター体育館で、町内の鬼面太鼓が和太鼓を披露。また、ビンゴゲームや抽選会が開催され、子どもたちは、楽しい時間を過ごしました。



鬼面太鼓の太鼓が会場に響く



ゴールをめざして力走

第13回ジュニアトライアスロンin岸本大会

小さな鉄人たちの挑戦

8月19日、伯耆町総合スポーツ公園で第13回オールドジャパンジュニアトライアスロンin岸本大会が開催されました。県内外から246名の小学生たちが出場。夏の暑い日差しの中、熱戦を繰り広げました。